

平成 23 年 5 月 9 日
日本高等教育学会国際委員会

第 5 回日中高等教育フォーラム日本側参加者の募集について

2003 年以来、日本高等教育学会と中国高等教育学会高等教育学専業委員会は、共同で 2 年ごとにそれぞれの国において、4 回の日中高等教育フォーラムを開催してまいりました。今回、2011 年 9 月 9 日（金）および 10 日（土）に中国大連市において、第 5 回日中高等教育フォーラムを開催することとなりましたので、下記により日本側発表者および一般参加者の募集をいたします。知識基盤社会の到来や国際化の進展に伴い、日中両国において高等教育に関するさまざまな課題を抱え、また大学改革が急速に進められつつある中、両国が直面する共通課題について理解を深めるため、会員各位の積極的なご参加を期待しております。

記

1. 応募資格

日本高等教育学会の 2010 年度会費を納入し、大会での発表資格のある会員。

2. 募集人数

30 名程度（うち大会発表者は 13 名を予定。残りは発表を行わない一般会議参加者）

3. 募集締め切り

2011 年 5 月 31 日（火曜日）

4. 提出書類および提出先

別紙応募フォームに記入したものをメール添付または郵便で、日本高等教育学会事務局までお送りください。（メールアドレス jaher@he.u-tokyo.ac.jp）

5. 問合せ先

日本高等教育学会国際委員会

山本眞一委員長または黄福涛委員まで（TEL 0824-24-6240）

6. 発表者および参加者の採用決定

国際委員会の選考を経た後、本人に通知する（6 月予定）。

7. その他

応募の際に、別添の第 5 回日中高等教育フォーラムに関する実施要領を参考にしてください。

(別添)

第5回日中高等教育フォーラム実施要領

1. 主催者

中国高等教育学会高等教育学專業委員会 日本高等教育学会 大連理工大学

2. 日時

2011年9月9日(金) - 10日(土)

3. 開催地

中国大連理工大学内

4. タイトル

知識基盤社会における日中高等教育の改革

四つのセッション(予定)

- (1) 高等教育の規模、構造と多様化
- (2) 大学学習、教育と研究活動
- (3) 大学管理と経営
- (4) 高等教育の国際化

5. 経費

日本側の参加者(大会発表者および一般参加者)が負担するもの

- (1) 旅費(国際航空運賃および国内旅費)
- (2) 現地での宿泊費(大連理工大学手配のホテルの場合は、一泊4,800円程度を予定)
- (3) 会議参加費 6,000円
- (4) レセプション・懇親会参加費・食費(7日夜から10日昼までの予定) 4,000円

なお、空港から会場まで(往復)については、中国側が送迎の予定

6. 会議日程

9月8日(木) 受付

9月9日(金) 全日会議 夜: レセプション

9月10日(土) 午前会議 午後: 見学 夜: 懇親会

9月11日(日) 解散

7. 使用言語：中国語・日本語・英語

大会の発表や論文の提出にあたってはいずれの言語を使用することも可能である。中国語と日本語で講演が行われる時に通訳はつかないが、質疑の時には逐次通訳を入れることとする。ただし、この場合は、事前講演資料と提出論文の全文、少なくともその要旨を中国語と日本語の両方に翻訳することが必要である。また、英語での論文提出や講演を行う場合は、可能な限り中国語と日本語の要旨も添付されることが望ましい。

8. 発表資料の提出と収録の作成

事前に発表論文・要旨などの提出が必要となっている。その分量として英語の場合は約 3,000 words で、日本語と中国語の場合は 5,000 字程度である。また参加者から提出された論文や要旨などに基づいて『発表論文・要旨収録』を作成する予定である。

9. 航空券および宿泊の予約・手配

航空券の予約や購入については、参加者が自分でお進めください。ただし、大連での宿泊の手配については、中国側がすでに大連理工大学におけるホテルの予約をしており、現在（4月25日）のレートに基づき、シングル部屋で約 4,800 円（一泊）である。